



さくらぐみ



ともだちと! いっしょにけんじて"たのしんで"の夏。

夏本番!の域を越えた暑さの続く毎日です!
 身の危険を感じる暑さに、園庭あそびがままならぬ時もあります。朝一番に外へ出られた時に子どもたちの関心をわし掴みにするのば、やはり"セミ"!! セミがめけて来た"穴"を見つけものす、かり上手になり、"穴"を見つけた時には「セミ(のめけがら)あるかな?」→(木の枝の高い所を見つけ)「あ! あた!」「と、て~!!」と、よは嬉しむらな子どもたちです。毎日の様に歌って踊る「夏のうた」の歌詞に出てくる「セミ」におし、こけした「セミ」の部分では毎日ニヤニヤが止まりません。「セミ」の歌では(1番だけで何と14匹の"セミ"が出て来るのですが!)「セミ・セミ・セーミ...」と、愛しい(?)セミへの呼びかけがくり返される。さくらぐみです。実際に横たわる"セミ"のめけがらの数も、またまた増えたりです(笑)。



パンキヤさん...園庭のフェンス、机、平均台...ありとあらゆる場所を模造紙でおおたキャンパスにして、絵の具でパタパタ...描いて、かいて...パンキヤを塗る所がなくなっても、「またまた!」「もっとな!!」とさくらぐみパンキヤ職人の手はなかなか止まりませんでした。"青"、"白"、"紫"の色のまざる状態を楽しみながら、最後には自分にもパンキヤをほどこしていた、子どもたちです。

泡・あわ・実験...マイ、ハトホトシ 秘密兵器"にハンドタオルを装着して、思い思い息を吹きとむと、たしとんの泡が...!? 泡立つまで一節縄にいかない場面もありました。"泡立て器"や"ストロー"といったお助けグッズも使いながら、泡が出来てくると楽しくて「みてみて~!」「でた~!!」と大喜び。食紅で色づけした泡をカップにトッピングして、「即席アイスさん」も楽しみました。

夏はまだまだ続きます! 友だちと一緒に夏ならではのあそびをめい、いっしょに楽しむと、共に、「不思議ななあ」「面白いなあ」もたしとん感じられたらなあ、思います。



ここだけの話... 夏野菜でかんじろ!
 さくらぐみ畑の"ヤングコーン"が成長し、立派な2本の"コーン"になったので、収穫し、皮を1人1枚ずつはがし、角煮、たりにおいたりして観察しました。たしとまその日のおやつは"とうもろこしの塩やで"? 自分たちが育てた"コーン"とリンクして、よままでとうもろこしが苦たらたよも「甘い!」「おいしい!」とたしとんおかわり!! 後日出た"とうもろこしのけん"も大人気のさくらぐみだったのです!

